

みらいを創る「人を生かすマネジメント」ワークショップ 第8回

アートとしてのマネジメント

～なぜ今マネジメントに「アート」が必要なのか～



今日までのところ、われわれは、教養とマネジメントの関係について詳しく知らない。両者のかかわりから何がもたらされるのかも知らない。しかし、結婚がそうであるように、二者間の関係の変化は両者にインパクトを与える。-P・F・ドラッカー「マネジメント教育のあり方について」（ニューマネジメント）誌収載『Drucker's Lost Art of Management』（邦題：ドラッカー教養としてのマネジメント）より

対象 経営者、管理職（マネジャー、リーダー）、人の育成・支援に携わる方
・マネジメントに関心をお持ちの方、その向上を図りたい方
・チームでの成果を高めたい方

日時 2019年10月19日（土）13:00～16:45（受付12:30～）

内容 アートとしてのマネジメント
～なぜ今マネジメントに「アート」が必要なのか～
講義：マネジメントとアートの関係
私たちが取り入れるべき「アート」とは
対話：われわれに今できること

講師 ドラッカー学会 理事 井坂 康志 氏
ドラッカー研究者、編集者、翻訳者。
早稲田大学政治経済学部卒業、東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得。
世界的なドラッカー研究者・上田惇生氏らとともにドラッカー学会を設立。現在は同学会理事・事務局長。2005年、最晩年のドラッカーに外国人編集者として最後となる単独インタビューを行う。思想家としてのドラッカーに着眼した、斬新かつ独創的な解釈に定評がある。
ものづくり大学特別客員教授、早稲田大学社会連携研究所招聘研究員、明治大学サービス創新研究所客員研究員、文明とマネジメント研究所主幹などを務める。
2019年『P・F・ドラッカー マネジメント思想の源流と展望』経営学史学会（著書部門）奨励賞受賞。
『ドラッカー流「フィードバック」手帳』（かんき出版）、『ドラッカー入門 新版』（上田惇生氏と共著、ダイヤモンド社）他著書多数。

会場 横浜開港記念会館
最寄駅：みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩2分
／JR線・市営地下鉄線「関内駅」徒歩約10分

定員 30名様（先着順に受付。定員になり次第締切）

参加費 初めの方：1,800円（資料代・税込）
2回目以降の方：1,000円（資料代・税込）

お申し込みは下記ご記入の上、FAX:045-222-0738 宛お送りください。折り返し担当者からご連絡申し上げます。
メールからのお申し込みは、welcome@six-stars.jp にて承ります。

貴社名		住所	〒
ご参加者名		Tel/Fax	/
ご参加者名		Mail	